

## 学生による授業評価（18年度前期）に見る「コアセミナー」

全ての全学教育科目に共通の質問項目を用いてなされる「学生による授業評価」からは、学生が履修している授業を、どのように認知しているかについての資料が得られます。コアセミナーの課題の検討における参考資料の一つとして、18年度前期の「学生による授業評価」の結果を報告します。

### 資料1 「学生による授業評価」の評価用紙

コアセミナーの評価用紙と他の授業科目の評価用紙との違いは、質問Aにおいて、学生の所属クラスを尋ねているか授業コードを尋ねているかです。

### 資料2 学生による授業評価のデータ一覧（冊子として授業担当者に配布）の見方

質問項目の全てを確認するために、授業担当者に配布されるデータ一覧（冊子）から「データ一覧の見方」の頁を抜き出したものです。18年度前期実施の「学生による授業評価」において、授業担当者についての直接的な積極評価項目は、質問EのE3、E6、E9、E12、E15の5項目です。

### 資料3 質問C（履修意欲）についての教育科目間の比較

「学生による授業評価」が実施された時点において、学生それぞれが、授業に対する自らの履修意欲を相対的に位置づけた評価。

### 資料4 質問D（自己努力）についての教育科目間の比較

学生が、授業内容の理解や習得のために予習・復習を含めて、自らの努力をどのように評価しているかについての結果。

### 資料5 質問E（積極評価）についての教育科目間の比較

学生のコアセミナーに対する積極評価を他の授業科目と比較すると、コアセミナーはE2、E13、E18、E19の項目において特徴的であった。

### 資料6 質問F（要望評価）についてのコアセミナーの学生クラス間の比較

「学生による授業評価」のデータ一覧（冊子）は、すべての項目が同一区分の授業と比較可能な体裁をとっている。授業改善のための課題が示唆される資料として、学生の所属クラス間の比較表を示す。

### 資料7 記述回答（質問E：その他、質問F：その他）のすべて

積極評価に関する記述回答は学生クラスごとに、要望評価に関する記述回答は分科クラスと理科クラスとに大別して掲載。

#### （補足資料）

### 資料8 質問E（積極評価）についての教育科目間の比較

コアセミナーに対する積極評価において、どの項目への回答が積極評価（回答項目数）の増加につながっているかを示す。

### 資料9 全学教育科目に対する「学生による授業評価（16年度と17年度）」の整理

学生が「自らを努力した」と評価する授業、学生が「授業に双方向性があった」と認知する授業、学生が「学者・研究者の出会いがあった」と認知する授業が、学生自身についても授業担当者についても積極評価の高い（回答項目数の多い）授業であった。

全学教育科目（コアセミナー）の学生による授業評価 （平成 18 年度前期）

授業評価は、授業改善のために実施するものです。協力をお願いします。

A あなたの所属クラス（組）

まず、文系・理系いずれであるか、該当する ○ を塗りつぶし、次に、クラス（組）番号が 1 桁の場合は 2 桁にして（例：1 組は 0 1）○ を塗りつぶしてください。

- 文系     理系
- 21 世紀プログラム

	クラス(組)	
1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
0	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

B この授業クラスの情報、以下の（ ）に記入してください。

- 1) ( ) 曜日・( ) 時限
- 2) 授業タイトル名 ( **コアセミナー** )
- 3) 授業の担当者名 ( )

※ 以下、C, D, E, F の質問に対して、該当する項目に付された ○ を黒く塗りつぶしてください。

C あなたのこの授業に対する意欲は、今学期に履修している全授業のなかで、現在どのようになっていますか。他の授業と比較したときの履修意欲を、5 段階で評定してください。

	高い	←	中	→	低い
履修意欲は	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

D あなたは、この授業の内容を理解・修得するために、予習・復習を含めて努力しましたか。5 段階で評定してください。

	かなり した	ある程度 した	どちらとも 言えない	あまり しなかった	ほとんど しなかった
努力を	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

E あなたは、この授業を履修したことの意義を、どんな点に見いだすことができますか。（複数回答可）

- 新たな知識を獲得することに意味があった
- 同じ意見や目的をもつ友人ができた
- 一緒に学ぶ仲間がいることを実感できた
- 教師に教えようとする熱意があった
- 授業内容とその構成が適切だった
- 自ら調べ直そうとする態度を獲得した
- 授業を通して思考力をトレーニングした
- 良きライバルがいることを確認できた
- 自分の能力に自信をもつことができた
- 教師に学び続けている者の姿勢を見た
- 授業の準備が周到になされていた
- 物事を自分なりに捉え直す体験をした
- 授業内容が実生活や現実問題に結びついた
- 教師や友達に認められる経験ができた
- よい成績を目指して学ぶことができた
- 学問や研究への関心が強くなった
- 教師と学生間に双方向性があった
- 将来の仕事や就職への興味がわいた
- 学ぶことそのものに充実感を覚えた
- その他（内容は以下の欄に記入してください）

E ● その他

F あなたが、この授業の改善として要望したいことは？（複数回答可）

- |  |   |
|--|---|
| <input type="radio"/> 授業のテーマ・目標を明確にしてほしい | <input type="radio"/> 予習・復習をするような手立てがほしい    |
| <input type="radio"/> 授業内容をもっと易しくしてほしい   | <input type="radio"/> 成績の評価基準をきちんと示してほしい    |
| <input type="radio"/> 授業内容をもっと精選してほしい    | <input type="radio"/> 教室の隅まで声が届くようにしてほしい    |
| <input type="radio"/> 授業の進行をもっとゆっくりしてほしい | <input type="radio"/> 板書を書き写しやすいものにしてほしい    |
| <input type="radio"/> 理解度を把握して授業を進めてほしい  | <input type="radio"/> 視聴覚機器を活用してほしい         |
| <input type="radio"/> 理解できるように説明に工夫がほしい  | <input type="radio"/> 授業の開始時間を守ってほしい        |
| <input type="radio"/> 授業の準備をもっときちんとしてほしい | <input type="radio"/> 授業の終了時間を守ってほしい        |
| <input type="radio"/> 学生を軽蔑しないでほしい       | <input type="radio"/> 休講をきちんと予告してほしい        |
| <input type="radio"/> 学生にもっと優しくしてほしい     | <input type="radio"/> 休講の後には補講をしてほしい        |
| <input type="radio"/> 学生にもっと厳しくしてほしい     | <input type="radio"/> その他（内容は以下の欄に記入してください） |

授業改善の要望が、授業担当者に「なるほど」「そうなのか」と伝わるように、記述してください。

F ● その他

協力、有難うございます

- ・ 記述回答のなされた評価用紙は、すべて授業担当者に届けられます。
- ・ 評価は集計され、授業間の比較が可能になったデータ一覧（冊子）として授業担当者に配布されます。
- ・ 「学生による授業評価」の結果の概要は、Radixに掲載して学生にフィードバックされます。

記入した用紙は**8月2日（水）**までに、

**六本松キャンパス**に設置された「専用回収ボックス」に投入してください。

## データ一覧の見方

## 資料2

- code は、各授業クラスを表わしている。4桁の数字は、左から順に、開講曜日、時限、時間割掲載のコード（2桁）を示す。  
例) ABCD    A は 開講曜日で、1～6はそれぞれ、1（月）・2（火）・3（水）・4（木）・5（金）・6（その他）を示す。  
              B は 時限で、(前期の場合) 0～4はそれぞれ、0（1限目）・1（2限目）・2（3限目）・3（4限目）・4（5限目）を示す。  
              CDは 時間割に掲載されているコードを示す。

※コアセミナーは学生クラスごとに集計。

- 登録数は履修登録者数を、回収数は学生が回収ボックスに投入した評価用紙のうち評価対象の授業クラスが特定できた評価用紙数を示す。
- 回収率Aは評価用紙の配布枚数に対する回収数の割合（%）を、回収率Bは履修登録数に対する回収数の割合（%）を示す。
- 回答率：各授業クラスごとの各質問項目に対する数値は、当該授業クラスの回収数に対する各質問項目へのチェック度数の割合（%）を示す。
- 列のC1～C5、D1～D5、E1～E20及びF1～F20は、以下のチェック項目あるいは質問項目に対応している。

質問C あなたのこの授業に対する意欲は、今学期に履修している全授業のなかで、現在どのようになっていますか。他の授業と比較したときの履修意欲を、5段階で評定してください。                    C1：高い    C2：←    C3：中    C4：→    C5：低い

質問D あなたは、この授業の内容を理解・修得するために、予習・復習を含めて努力しましたか。5段階で評定してください。

D1：かなり努力した    D2：ある程度努力した    D3：どちらとも言えない    D4：あまり努力しなかった    D5：ほとんど努力しなかった

質問E あなたは、この授業を履修したことの意義を、どんな点に見いだすことができますか。（複数回答可）

E1：新たな知識を獲得することに意味があった    E2：一緒に学ぶ仲間がいることを実感できた    E3：授業内容とその構成が適切だった  
E4：授業を通して思考力をトレーニングした    E5：自分の能力に自信をもつことができた    E6：授業の準備が周到になされていた  
E7：授業内容が実生活や現実問題に結びついた    E8：よい成績を目指して学ぶことができた    E9：教師と学生間に双方向性があった  
E10：学ぶことそのものに充実感を覚えた    E11：同じ意見や目的をもつ友人ができた    E12：教師に教えようとする熱意があった  
E13：自ら調べ直そうとする態度を獲得した    E14：良きライバルがいることを確認できた    E15：教師に学び続けている者の姿勢を見た  
E16：物事を自分なりに捉え直す体験をした    E17：教師や友達に認められる経験ができた    E18：学問や研究への関心が強くなった  
E19：将来の仕事や就職への興味がわいた    E20：その他（内容は以下の欄に記入してください）

※ E a計は、学生の自己評価にかかわる E1・E2・E4・E5・E7・E8・E10・E11・E13・E14・E16・E17・E18・E19 の14項目の回答率の合計

※ E b計は、授業担当者にかかわる E3・E6・E9・E12・E15 の5項目の回答率の合計

質問F あなたが、この授業の改善として要望したいことは？（複数回答可）

F1：授業のテーマ・目標を明確にしてほしい    F2：授業内容をもっと易しくしてほしい    F3：授業内容をもっと精選してほしい  
F4：授業の進行をもっとゆっくりしてほしい    F5：理解度を把握して授業を進めてほしい    F6：理解できるように説明に工夫がほしい  
F7：授業の準備をもっときちんとしてほしい    F8：学生を軽蔑しないでほしい    F9：学生にもっと優しくしてほしい  
F10：学生にもっと厳しくしてほしい    F11：予習・復習をするような手立てがほしい    F12：成績の評価基準を示してほしい  
F13：教室の隅まで声が届くようにしてほしい    F14：板書を書き写しやすいものにしてほしい    F15：視聴覚機器を活用してほしい  
F16：授業の開始時間を守ってほしい    F17：授業の終了時間を守ってほしい    F18：休講をきちんと予告してほしい  
F19：休講の後には補講をしてほしい    F20：その他（内容は以下の欄に記入してください）

※ F計は、F20（その他）を除くF1からF19の授業改善要望にかかわる19項目の回答率の合計

表1 質問C（履修意欲）についての教育科目区分別の結果

回収数	教育科目区分	意欲5 高い	意欲4 ←	意欲3 中	意欲2 →	意欲1 低い
22989	<b>I. 教養教育科目</b>	26.9	29.0	31.3	7.3	5.1
1540	①共通コア科目	6.2	11.8	38.2	21.1	22.3
1271	②コアセミナー	36.4	33.4	23.9	4.0	1.8
3923	③文系コア科目	16.8	24.7	39.3	11.1	7.7
2348	④理系コア科目	19.5	30.2	38.0	8.0	4.2
233	⑤少人数セミナー	43.8	36.1	16.7	2.1	0.9
914	⑥総合科目	28.7	29.5	32.4	6.6	2.2
629	⑦高年次教養科目	22.6	28.1	36.9	6.8	5.1
10285	⑧言語文化科目	32.7	32.9	26.5	4.7	2.9
2670	⑨健康・スポーツ科学科目	36.7	28.9	28.0	3.5	2.4
428	<b>II. 文系基礎科目</b>	21.3	28.0	40.7	6.8	3.0
7074	<b>III. 理系基礎科目</b>	21.0	29.3	36.0	7.8	5.5
907	<b>IV. 情報処理科目</b>	20.5	34.0	35.7	4.6	5.0

※各セルの数値は回収数に占める回答者の割合（%）を示す

図1 質問Cの結果：今学期履修中の他授業と比較したときの履修意欲（教育科目別）

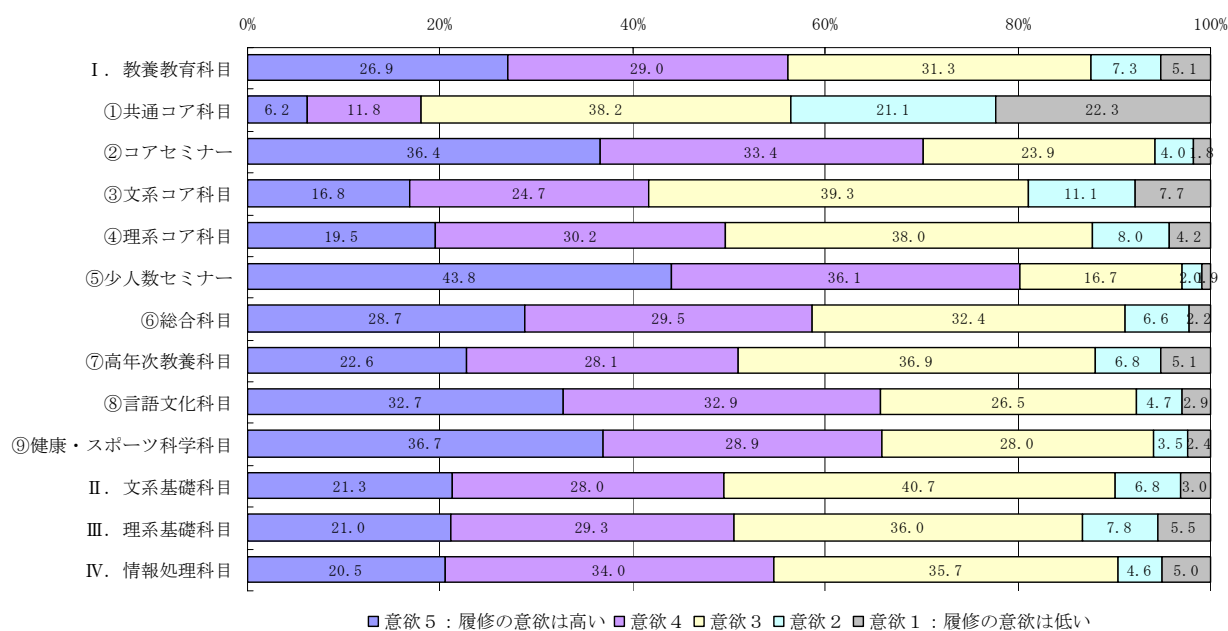


表 2 質問D（自己努力）についての教育科目区分別の結果

回収数	教育科目区分	努力5	努力4	努力3	努力2	努力1
22989	I. 教養教育科目	11.5	33.0	25.2	14.3	15.7
1540	①共通コア科目	1.9	11.5	24.9	22.6	38.4
1271	②コアセミナー	23.5	46.5	19.1	6.2	4.1
3923	③文系コア科目	4.1	17.1	29.2	21.8	27.4
2348	④理系コア科目	6.2	20.9	31.8	20.9	19.9
233	⑤少人数セミナー	15.9	39.1	26.2	12.0	6.9
914	⑥総合科目	6.1	22.5	28.2	17.3	25.2
629	⑦高年次教養科目	7.9	22.9	28.6	19.1	21.5
10285	⑧言語文化科目	17.6	49.7	18.9	9.1	4.4
2670	⑨健康・スポーツ科学科目	11.9	22.1	34.7	10.1	20.6
428	II. 文系基礎科目	3.5	23.4	31.5	25.0	16.4
7074	III. 理系基礎科目	9.9	36.7	28.1	14.9	9.7
907	IV. 情報処理科目	16.2	36.1	23.9	11.7	11.7

※各セルの数値は回収数に占める回答者の割合（%）を示す

図 2 質問Dの結果：授業内容の理解のための自己努力の評価（教育科目区分別）

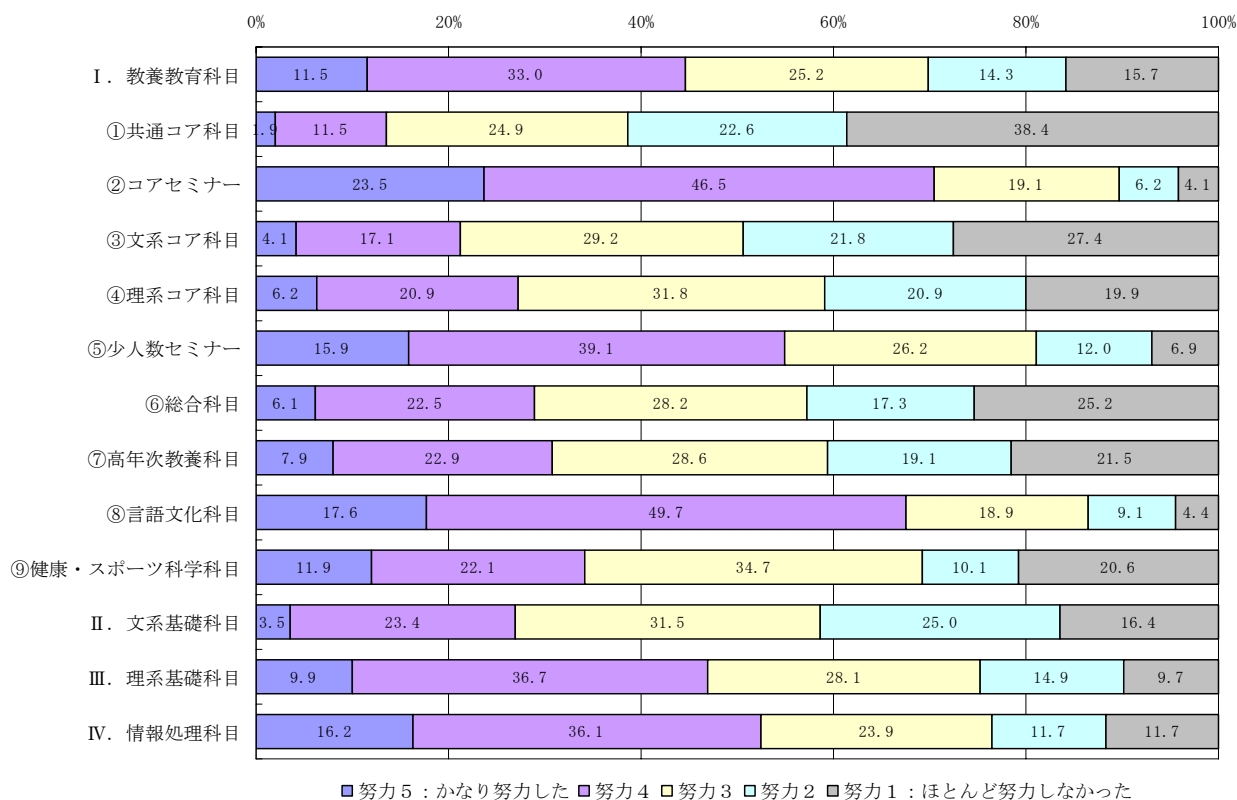


表3 質問E（積極評価）についての教育科目区分別の結果

	登録数	回収率	E1	E2	E3	E4	E5	E6	E7	E8	E9	E10	E11	E12	E13	E14	E15	E16	E17	E18	E19	E20
全体	53666	58.5	51.9	16.1	17.8	18.7	3.5	14.3	14.6	9.7	11.1	11.4	5.1	21.7	8.3	3.9	8.2	11.4	1.5	9.2	3.3	3.2
教養教育科目	30360	60.8	54.9	17.3	17.8	15.8	3.4	14.9	18.2	8.6	11.2	12.6	5.0	22.4	7.2	3.5	9.0	13.1	1.6	9.7	3.5	3.6
共通コア科目	2767	55.7	43.1	5.9	5.6	11.0	0.9	7.6	15.6	1.4	1.1	4.5	3.2	9.1	6.7	1.1	4.7	20.6	0.3	3.8	0.8	2.9
コアセミナー			63.5	40.1	13.8	33.8	3.6	12.5	16.3	2.9	29.7	16.5	12.4	17.8	26.4	4.9	15.7	30.0	3.3	40.5	17.7	3.1
文系コア科目	7914	49.6	55.0	8.5	13.7	16.3	2.7	14.2	18.3	2.9	5.5	10.7	3.3	17.7	6.0	1.6	12.0	20.3	0.4	13.4	2.3	2.9
理系コア科目	4258	55.1	70.0	10.5	16.3	14.1	2.3	21.3	22.4	4.1	5.8	12.3	2.6	22.9	6.6	2.0	13.8	11.8	0.6	15.9	2.7	3.1
少人数セミナー	288	80.9	69.1	30.5	24.5	40.8	5.2	20.6	40.8	3.9	39.5	22.7	16.7	33.9	22.7	4.3	25.8	36.5	4.7	33.9	11.2	6.4
総合科目	1737	52.6	64.0	11.6	19.8	13.6	2.3	21.9	35.7	1.6	7.8	15.6	4.5	17.7	10.9	1.4	12.9	30.3	0.8	19.8	17.2	4.8
高年次教養科目	1071	58.7	48.2	16.4	20.5	11.3	3.3	20.0	26.2	2.7	5.4	6.8	6.8	14.6	4.8	2.5	3.5	17.6	1.4	8.7	7.0	2.1
言語文化科目	9636	71.0	59.5	21.3	23.8	20.4	3.8	14.3	10.8	18.4	18.3	16.5	5.6	30.0	8.8	4.2	7.2	6.2	2.7	7.2	3.4	4.0
健康・スポーツ科学科目	2689	75.3	27.2	38.5	14.0	4.6	6.6	10.9	27.5	3.2	13.0	9.1	8.5	18.5	2.4	9.2	4.4	6.3	2.4	1.6	0.7	4.3
文系基礎科目	681	62.8	56.5	6.5	15.0	23.6	0.9	12.9	17.5	4.0	1.6	11.2	1.6	17.8	7.0	1.6	15.4	29.7	0.2	13.3	1.2	2.3
理系共通基礎科目	7648	59.1	54.4	12.1	12.8	24.6	2.8	9.5	2.4	13.7	5.1	8.3	5.3	15.4	11.2	3.0	6.2	8.2	0.7	7.8	1.7	2.0
理系個別基礎科目	633	57.2	60.8	31.8	17.1	49.7	5.2	12.4	4.7	17.1	14.1	17.7	12.2	22.1	14.4	7.7	5.8	14.4	4.1	12.4	12.4	1.4
情報処理科目	1579	56.7	74.2	15.8	10.9	21.7	4.4	13.1	13.1	7.6	2.5	9.8	4.6	5.4	13.3	2.9	1.8	7.5	0.6	7.9	4.5	1.8
個別教養科目	848	52.7	61.1	11.0	22.4	23.7	1.8	19.5	24.6	1.6	12.1	12.8	6.5	23.5	5.8	1.6	16.8	25.7	2.9	19.5	3.4	3.1
言語文化科目Ⅰ	4969	63.3	36.5	15.4	26.2	21.8	4.4	16.0	16.2	13.0	23.2	10.0	4.2	30.5	9.4	4.0	6.9	5.5	1.9	8.0	2.9	4.1
言語文化科目Ⅱ	262	92.0	66.4	29.5	37.3	30.3	11.2	29.5	30.3	10.8	46.9	32.0	12.9	47.3	14.1	5.0	13.7	11.6	5.0	24.9	16.2	7.9
基礎科学科目Ⅰ	5407	39.8	36.4	8.5	16.3	20.3	2.3	15.7	4.6	8.1	4.3	5.8	3.6	20.8	9.2	2.8	6.5	7.2	0.6	5.9	1.9	2.1

■はコアセミナー及びコアセミナーよりも回答率の高いセルを、■はコアセミナーが最も高い回答率を示した項目を、■は授業担当者に対する積極評価項目であることを示す。

表4 質問F（要望評価）についてのコアセミナー履修学生の所属クラス間での比較

※ 表は、データ一覧（冊子）に掲載している表から回収数が10未満のクラスを除き、F計（要望評価回答率の合計）の少ない順に並べたもの。また、最左列の数値は回収数を、それ以外の数値は回答率（%）を示す。

	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12	F13	F14	F15	F16	F17	F18	F19	F計
27	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	11.1
22	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0
18	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	33.4
33	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.4
29	0.0	13.8	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	3.4	0.0	6.9	0.0	0.0	37.8
24	4.2	12.5	4.2	0.0	4.2	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	41.9
20	5.0	10.0	5.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	45.0
27	0.0	7.4	3.7	11.1	0.0	11.1	7.4	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	48.1
29	3.4	0.0	6.9	0.0	0.0	3.4	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	3.4	13.8	0.0	0.0	48.1
31	16.1	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.4
22	13.6	9.1	0.0	0.0	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.8
38	5.3	7.9	7.9	0.0	0.0	2.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.2	0.0	0.0	0.0	2.6	5.3	0.0	0.0	50.1
54	7.4	11.1	7.4	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	59.4
14	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0
31	3.2	3.2	3.2	3.2	6.5	9.7	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	6.5	0.0	3.2	0.0	0.0	16.1	6.5	0.0	64.5
36	5.6	11.1	0.0	5.6	2.8	8.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	2.8	13.9	0.0	0.0	66.8
52	7.7	11.5	3.8	0.0	9.6	9.6	7.7	1.9	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	1.9	0.0	0.0	5.8	0.0	0.0	67.2
31	12.9	9.7	9.7	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7	3.2	0.0	67.7
25	12.0	0.0	4.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	12.0	4.0	0.0	4.0	0.0	12.0	4.0	0.0	68.0
24	8.3	4.2	8.3	4.2	4.2	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	70.9
53	15.1	9.4	9.4	3.8	0.0	3.8	9.4	0.0	1.9	0.0	0.0	11.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	0.0	73.5
13	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.0
27	11.1	7.4	3.7	7.4	0.0	7.4	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	77.7
21	19.0	9.5	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	14.3	0.0	0.0	80.9
23	26.1	8.7	8.7	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	0.0	0.0	86.8
32	21.9	6.3	9.4	0.0	3.1	6.3	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1	6.3	0.0	3.1	0.0	3.1	21.9	0.0	0.0	87.6
18	16.7	27.8	0.0	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.0
22	9.1	18.2	4.5	0.0	9.1	13.6	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1	0.0	0.0	90.6
11	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	91.0
18	22.2	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	94.5
20	25.0	20.0	0.0	0.0	5.0	0.0	5.0	5.0	10.0	0.0	0.0	10.0	5.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	95.0
33	39.4	0.0	9.1	3.0	6.1	12.1	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	112.2
36	36.1	5.6	22.2	0.0	8.3	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	19.4	2.8	2.8	2.8	0.0	5.6	0.0	0.0	116.8
25	16.0	24.0	8.0	0.0	16.0	20.0	16.0	0.0	4.0	0.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	4.0	0.0	132.0
45	35.6	4.4	15.6	4.4	2.2	8.9	8.9	2.2	0.0	0.0	2.2	13.3	4.4	0.0	4.4	0.0	26.7	0.0	0.0	133.2
18	38.9	5.6	11.1	11.1	11.1	5.6	22.2	0.0	5.6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	133.5
16	0.0	12.5	12.5	6.3	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	25.0	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	137.8
24	29.2	16.7	16.7	8.3	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	4.2	0.0	25.0	0.0	0.0	145.9
34	20.6	2.9	17.6	0.0	5.9	11.8	2.9	2.9	2.9	0.0	8.8	35.3	0.0	5.9	5.9	5.9	26.5	0.0	0.0	155.8
39	41.0	2.6	12.8	2.6	5.1	2.6	0.0	23.1	33.3	0.0	0.0	35.9	5.1	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	166.7
17	23.5	47.1	5.9	0.0	11.8	17.6	11.8	23.5	5.9	0.0	0.0	23.5	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	176.5
66	18.2	42.4	12.1	12.1	33.3	40.9	3.0	3.0	6.1	1.5	4.5	13.6	10.6	15.2	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	221.0
23	0.0	34.8	0.0	8.7	21.7	30.4	13.0	21.7	26.1	0.0	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	56.5	0.0	0.0	225.9

■は、各項目において回答率の大きい方から5番目までの（10%を超える）セルを示す。



## 18年度前期「学生による授業評価（コアセミナー）」の全記述回答

- ※ 積極評価の記述回答を、回答した学生の所属クラスごとに記載。
- ※ 要望評価の記述回答を、文科クラス（21世紀プログラムを含む）と理科クラスの2群に分けて記載。
- ※ 記述回答に挿入された / は、その前後で回答者が異なることを示す。

## ■ 積極評価（質問E）の記述回答

- L 1 自身の発表に対する、賛同、反対等様々な意見を直に聞くことができた。 / 少しだけ文学部の勉強のしかたがわかった。
- L 2 実際に個人発表をすることで、それに不可欠な資料の作成の仕方や、プレゼンテーション能力の向上を目標とすることができた。 / 色々な内容に興味を持つことができた。
- L 3 図書館の利用の仕方や、書庫という場所を知ることができて、大変有意義でした。 / 研究者と身近に接することで、進級後のイメージを強く持つことができた。 / 教師と生徒間でより密接な関係を持つ機会が持てた。
- L 4 ディスカッションを交えた授業で、プレゼンテーション能力が鍛えられた。 / 自分で調べたり、まとめたりした点。
- L 5 独自の人間関係を形成できた。 / クーラーの音がうるさいです。
- L 6 後期もコアセミナーがあるといいなあと思います。
- L 7 授業内容は難しいながらもついていけました。これから役に立つ（専門の勉強になったときや家を買うときなど）んだろうなあ…と思っています。 / 大学での勉強の仕方が分かった。 / レポートを書きまくった。 / 毎週、コアセミナーを楽しみにしていました。ありがとうございました。
- L 8 発言できる機会が多く、意見発表の自信がついた。目的の「レジュメ作成・ディスカッション・レポート執筆能力・技術の修得」は達成できたと思う。 / 論文の書き方、プレゼンテーションの仕方のある程度身に付けることができた。
- L 10 とても授業に活気があって楽しかったです。 / レポートの作成。 / 人前で発表するのに慣れることができた。
- L 11 自ら意見を持ち、それを自分の言葉で表現すること。
- L 13 質問にも丁寧に答えていただけたので良かったです。
- 21cp 書く力が少しレベルアップしたと思います。 / 考えることを意識することができた。
- S 3 様々な文献を探していく中で、英語の重要性に気付くことができた。
- S 5 色々な先生から学ぶことができ、将来の選択に役に立つと思った。
- S 11 文章の書き方を学んだ。
- S 12 大変いい経験になりました。
- S 13 同じ学部の先輩と話が出来、将来への展望ができた。
- S 15 研究というものが、今までの学習とは違うものであることが分かった。 / 戴いた記念品を一生大切にします。
- S 21 普段の授業では得られない、貴重な体験をすることができた。
- S 23 コース分けの前に研究室を少し知ることができてよかった
- S 26 プレゼンの厳しさが分かった。
- S 27 プレゼンの練習になりました。 / 「成績を目指して」というよりも、自分の知識のために学ぶことができた。 / 自分にとってはとても難しい内容でしたが、研究室の先生方、先輩方に丁寧に教えて頂き本当に感謝しています。ありがとうございました。

- S28 発表の練習ができた。/ 「自分で研究をし、それをまとめ、発表する」という経験は今までなかったが今回のコアセミナーでそういった体験ができて非常にためになった。コアセミナーは必要だと思う。/ 1つのテーマを文献を用いて調べる難しさが分かった。/ とても楽しかったです。〇〇先生、Aさん、Bさん、どうもありがとうございました。
- S33 他学科ならではの良い所を発見できた。
- S35 論文の書き方を学んだ。/ パワーポイントの使い方が少しわかった。/ パワーポイントの使い方の指導が役に立った。
- S36 レポートの書き方の本のまとめ方がすばらしかった。助教授でいらっしやるだけあって、要点を伝えることに長けていらっしやる。/ とても有意義な時間を過ごしました。/ とても為になりました。そしておもしろかったです。ありがとうございました。/ 毎回の自己紹介で自分の考えを表現することができた。大学生活がより楽しくなった。/ 友達が増えた。
- S37 早いうちからプレゼンテーションの練習ができてよかった。

## ■ 要望評価（質問F）の記述回答

### 文科クラス

発言者を決めて、授業を進めるという形式でいいと思います。/ 大学に入って、本を読みたいと思っていたが、指定された本は内容が入り込みにくかったので、もっととけこみやすい本から入ってほしかった。/ テキストは他のやつの方がいいと思います。/ 使用テキストの難易度にバラつきがないようなテキストを使用して欲しい。/ 最終的に何が目的なのか全く分からなかった。毎時間何をすべきか分からなかったので明確なシラバスを提示してほしい。一所懸命とりくんできた受験数学を全否定しないでほしい。ムダに英語を使わないでほしい。六本松でできる授業は六本松でやってほしい。移動時間がムダ。/ ムダだった。意義を見出せず、この学科をやめたくなった。/ 裁判所をしてみたかったです。/ もっと話し合う時間が欲しかったです。解釈の違いを知る機会がもっとあれば良いです。/ 文章を書くこと、議論することに重点を置かず、取り扱う教材の内容についての理解を追い求め過ぎているように感じられる。時間の配分が適切ではなく、もっと議論の場を必要とすると思われる。/ 講師によって様々な点でばらつきがある。/ せつかくの少人数なので、もっと生徒たちのそれぞれのプレゼンテーションに対する評価を細かく行っていただきたいと思いました。/ 時間配分はもう少し考えて頂きたいです。/ 授業によって満足度が違う…もっと学生主体にしてほしい。/ 最初のテーマが重たいものにされたのには驚きました。/ 個人発表の授業はおもしろかったけれど、その前の、レポートの書き方の説明の授業は毎回同じようなことを聞いていた気がします。/ コアセミナーが始まるまでの3限目の空き時間が少し長いので、できるだけ全てのグループが3限にあるようにしてもらいたいと思いました。/ テーマの選択肢が狭かった。/ 個人発表のテーマ決めに関して、多くの人が「幾つかのテーマから1つ選んで決めたい」と言ったのに、テーマが1つしか与えられなかったことが不満です。また、その理由も述べられなかったことにも不満です。/ 発表が多くて大変でした。他の授業との兼ね合いもあるので、発表の回数を減らしてほしいです。/ 前半の授業で担当者の話を聞くだけでなく、こちらが考える機会があればよいと思った。/ 同じ学部でも担当教官によって内容が違いすぎる（発表が全然ないクラスもあった）ので、発表数くらいは統一してほしい。/ 広い教室を使用してほしい。/ 生徒の方から、参加していくような授業も期待します。/ 授業に一貫性がなく、たまに目的がわからないときがあった。/ 研究室で現在は開講されているが、研究室は使い勝手が悪い（本来使用している研究生(?)の方々に気兼ねしてしまう)。/ 少人数とはいえ、演習室が狭いので、もう少し十分なスペースを確保してほしい。/ 割り当てられたクラスによって、内容が違いすぎるため、ある程度方向性を希望調査して、その傾向の先生が担当者にいるクラスに割けられたらよいと思う。/ 辞書の引き方やプリントの作り方は、正直習わなくてもわかる場所があったので、その部分はもう少しレベル

を上げて良いと思う。/ もっと Discussion 形式を増やして欲しい。/ 成績の評価基準を一番はじめに言っ  
てほしい。/ 3限、4限と分けず3限にしてほしい。/ きちんと宿題をしてきたのに、「てきと  
うにしたらう」みたいな意見でまとめるのは失礼だと思います。表現中心の授業だけに、先生の一言が  
生徒を傷つけ表現しにくくなっていくのだと思います。/ 授業の進度を、どのグループもなるべくみんな  
同じ位になるようにしてほしい。/ 今回、前期中に1部・2部にわけ、それぞれ教育学と教育心理学に先  
生が別々に（分かれて）授業をしたけど、それより2人一緒に前期全てを授業してはどうかと思う。/ 最  
初ぐらいの授業は内容がとても難しくわかりにくい点があったと思います。だからもう少しわかりやすい  
説明がほしかったです。/ 教室のエアコンの音がうるさく、授業中につけることができず不便だったので、  
音のしないエアコンを教室に備え付けてほしい。/ クーラーが騒しい。授業回数が少ない。/ 発表者に準  
備段階で何らかのフォローがあると、実際の発表・議論の際により有意義な時間が持てるように思います。  
/ 25人のゼミはあんまりだと思う。多すぎます。/ クーラーの音が大きすぎた。/ 2人目の報告者につい  
て議論する時間が短い。/ 教室の設備が悪い（クーラーの音がうるさい）。/ クーラーを直して下さい。/ レ  
ポートを作る時に、具体的にどういった点についてまとめあげなければならないのかという点を告知して  
くれていれば作りやすかったと思う。睡眠時間を返してください。/ エアコンがうるさいです。/ エアコ  
ンをつけないと暑い、つけるとうるさくて先生の声や報告者の声が聞こえなくなるのはどうかしてほ  
しいです。/ エアコンを静かにしてほしい。うるさい。最初の授業の時先生が怖い。判例評釈が難しい。/  
クーラーがつかないのはおかしい。暑くて発言意欲を失う。出されたニュースネタについて先生がまとめ  
たプリントを最後に配るとよいと思う。

#### 理科クラス

もう少し、調査などの時間が欲しかった。/ 集団行動が苦手なので、少しやりづらかった。/ 小論文も書  
いて発表用のポスターも作るとなると、時間的にけっこう厳しいです。/ 講師によってテーマが全く異な  
り、自分が全く興味のない内容をせざるを得ない場合がでてきてしまう。各生徒が、自分が少しでも興味  
のある内容でこの授業を受けることができたらいと思う。/ クラスごとに内容の難易度にかなり差があ  
るので、内容のレベルや課題を統一してほしい。/ レポート課題は大変でした。その分ためになったが、  
もう少し易しくてもよかったと思う。/ 論文を書く技術を上げるため、この授業が設けられたと聞いたが、  
指導という形をとっていないと思われる。指導がないのならこの授業を設けず、自分で論文の書き方を学  
ぶのだから、この授業を設けた意味はあるのだろうか。/ 発表については班で発表するのではなく、個人  
にしていきたいです。協力することで得ることもたくさんあると思うのですが、個々の発表の力を伸  
ばす方を優先すべきだと思います。提出や発表の形式をもっとはっきりして欲しいです。どの程度やるべ  
きかわからない事がありました。/ 当初の企画からずれてしまったので少し戸惑った。/ 座って話を聞く  
ことが多いので、もっとおもしろくしてほしい。将来どのように役立つかわからない。テーマを自由に  
選択させてほしい。/ 先生によって内容が違うのは当たり前なのだけれど、自分の興味のある分野、ない  
分野が選べないのも少し残念だった。また、内容もただレポートを書くだけでなく、実際の観測や実地研  
修など、普段校内では学べないようなものがあってもいいのではないかなと思う。/ あまり意味がなかった  
ような気がするので次年度からはやめてよいと思う。/ 実験とかしたいです。/ 理解できないうちに進ま  
れ、より理解できないことがあった。質問しようにもどうきけばいいかわからなかった。もっとわかり  
やすい説明がほしい。/ 内容が少し高度だと思われるので、学生がより関心を持ちやすいものをテーマに授  
業を進めて欲しい。/ 大学生になったばかりなので、専門的な言葉ばかり使われるとついていけなくなる  
ので、もっと分かりやすい言葉をつかうか、その言葉の説明をつけてほしい。/ 第1クールに比べて、第  
2クールは短かったような気がします。もう少し時間がほしいと感じました。/ 自分の興味のある分野に  
ついて調べさせてほしい。/ 授業の主眼が「発表に慣れる」と、「研究する態度を身につける」のいずれ  
かにおいてあるかが不明瞭すぎる。両方とも高すぎる程のレベルを要求されたため、ほとんどの生徒が徹

夜でやっている、という状況があった。授業の内容が、全員に「パワーポイント」の購入を半ば強制的に購入するように仕向けられていた気がするので、配布するなど対策を求めたい。/ 少しぐらい授業が遅れるのは仕方ないが、二時間も三時間もオーバーするのはおかしいと思う。/ 実験など、講義以外のこともしてほしかった。/ 授業担当者が何度も変わったが、授業の方法がまちまちで連絡もうまく行っていないような時もあったので、きちんとしてほしい。/ 研究室の発表は、興味深いことがたくさんありましたが、その分野を研究することで、社会に出てどのように役立つかを教えてほしかったです。/ 授業の毎に先生が変わる、など、一貫性に欠けていたため、今日は何をするのか、ということが分からないことが多かった。/ 学生に見学先の選択の自由を与えてもらいたい。/ 3回も発表する意味がよく分からない。調べる時間をもっと増やしてくれれば新しいことができたかもしれない。同じことの繰り返しなので意欲がわかない。/ 病院地区で行われるのだから、病院地区でしかできないようなことをしてほしかった。まるで高校の総合学習のようだった。/ 他の学部がしているように、病院見学がしたかったです。/ 今回この授業では調べ学習をおこなってきたが、高校時代に総合学習で似たような授業をおこなったので、あえて再びする必要はないと思うときが、たまにあった。/ 1人に負担が大きくなるようにしてほしい。/ 声が小さくて、聞き取れないことや、スライドを換えるのが早すぎて書き写せなかったことがあった。/ 同じような内容の授業が多かった気がするので違うものが聞きたかったです。あと、物理のテストをしたのがよくわかりませんでした。/ 先生がちがっても内容がいつもかぶっていて、またこの話かと思ってしまった。もっと病院に見学とか行きたかった。/ 開始時間が次第にルーズになっていった。/ もう少し遅い時期でもよかったかもしれない。/ 発表の練習の時、もっとパワーポイントとかそういうのもしてみたかったです。/ パソコンが少し重かったので、少し軽くしてほしかった。/ 先生により、生徒への熱意の差が大きい。/ 移動が大変なので、箱崎で開講してほしいです。/ ジョークがおもしろくないにもほどがあった。/ もっと積極的に参加して欲しい。/ もっと多くの研究材料が必要だと思う。/ もっと実験がしたかったです。/ できれば使用する器具一式は一室に集めておいてくださると、もう少し効率よく実験に取り掛かれると思います。/ わざわざ伊都キャンパスまで行く必要性を見出せない。/ もう少し、生徒が工夫して行える実験があっても良いと思った。/ 発表会は実際のものを見てからするかどうかを決めたほうがよかったです。/ 授業のとき以外でもコアセミナーのレポートに取り組まなければならない、かなり大変だったので、レポートを提出する回数を少なくしてほしい。/ レポートの提出をもう少し減らしてほしい。/ 課題の量が多すぎて、かなりきつかったので、数人ずつのグループで1つの研究をさせるなどして、もう少し学生の負担が軽くなるようにしてほしいと思いました。/ データを壊さないで欲しかったです。/ もっといろんなことを実験したかったので、もうちょっと長い時間が欲しかった。/ ○○教授に一回でも来て欲しかった。/ 人数を増やしてもいいと思います。/ 毎回レポート5枚提出は厳しいと思います。/ グループによってあきらかな当たりはずれが存在した。課題の量はもちろん、有無まで違いがハッキリしていて、完全に不公平だと感じました。教授間での課題の出し方や、授業内容について意思統一をしてほしかった。/ 次年度のコース分けについての説明を聞いてからその分野を聞きたかった。/ 授業に差がありすぎだった。なぜ終了時間すら守れないのか、なぜ授業の内容の難度に差があるのか、と思った。これでは評価の差が大きくなるのではないかと思い、この点を改善していただきたいと感じた。/ テーマごとに難易度がありすぎる。/ 研究室によって課題の差が大きい。/ 他の研究室が実験等を行っている時に普通に微分の授業とかしないでほしい。/ コースの希望をとって欲しかったです。/ なんか、勝手に発表会が設けられているのに、発表会のとき寝ている教授がいたのがショックでした。寝るくらいなら発表会なんかしないでいいのに… (まあ、学生の発表が下手なのはわかるが誠意をみしてほしい)。/ くじ引きではなく、希望をとってほしかった。/ 回数が少なくて最後はバタバタだった。/ 発表の時間をもう少し増やしてほしい。/ 学ぶ分野を選ばせてほしかったです。/ 最近、コアセミナーは成績評価が出ないと聞いたので、残念に思いました。/ テーマが決まり、さあコレを作って下さい、と言われれば、何でも作ってよく、何でもしていい自由な環境さえあれば、マニュアルが無くとも意欲のある学生は自分で勝手に

研究していきます。それを見守り、行き詰ったら助言する、僕は先生にそういうことを求めます。/ ある程度テーマは選べた方がいいと思います。/ 発表のときに、教授が寝ていたのに、イラッとしました。かなり「ヤル気」なくした。/ 正直初めは、全く興味も湧かないし、「好きなコトやっつていいよ」と言われても、方向性もわからず、やる気も起きませんでした。だから授業もさぼったり、来ても早く帰ったり、車に乗ってばかりいました。それでも見捨てずありがとうございました。このままこの学部でいるか、まだわからないけど、今までより興味が湧きました。最後は、一気に片付けてきつかったけど、プレゼンの練習にもなってよかったです。こんな僕ですが、単位ください(笑)。/ くじ引きはないと思う。/ 調べる時間がもう少し欲しかったです。レポート・パワーポイントにチェックが入るタイミングをもっとふやしていただけると、もっと時間的に余裕がでたと思います。/ 抽選でコースを決めるのではなく、せめて、希望を出した後で抽選するなりしてほしい。人数によって発表時間を変えるのは、難しいと思う。1人でも5分は足りないと思う。1つのテーマをやっているのだから、すべて同じ時間でもいいのではないかな。/ 参考資料を用意してほしい。/ 各クラスに分かれてコアセミナーを行うとき、内容が他学部との関係のないときがあって、コアセミナーの意味がないと思いました。/ 学部の専門性に対して右も左もよくわからない自分らにそれがどんなもんか教えてもらいましたが、一部、けっきょく?のままであったものがあった。/ 後半の授業ではディスカッションの時間もなくなり、教授の自己紹介のようになっていました。教授の研究内容について書くレポートもあり、趣旨がわからなくなっていました。教授も自分の専門外のことについて話すのはつらそうだったので、むしろそれぞれの話しはやはりそれぞれの専門家に聞いたかったと思います。代わりに、学科をごちゃ混ぜにして少人数のグループを作るというのでもよかったですのではないのでしょうか。/ 卒業生の就職先という内容の授業があったが、このコアセミナーですのような内容ではないと思う。先生方の立ち話が聞こえてしまったのだが、このセミナーに不満をもつ先生もいらっしやるようだ。そのせいか、充実した内容の授業をされる先生もいれば、明らかに適当で面白みのない授業の先生もいた。/ 全体講義と各々の学科での講義とのつながりをもっと明確にしてほしい。事前に打ち合わせるなどして。/ 明かりを急に変えないでほしい。ウソをつかないで下さい(スノーマンは子供をさらいません)。/ 背景が長すぎ。

表 5 質問 E の結果：コアセミナーに対する積極評価

積極評価項目	回答率合計	回答項目数
E 1：新たな知識を獲得することに意味があった	214.4	3.1
E 2：一緒に学ぶ仲間がいることを実感できた	328.5	4.3
<b>E 3</b> ：授業内容とその構成が適切だった	380.9	4.8
E 4：授業を通して思考力をトレーニングした	316.9	4.2
E 5：自分の能力に自信をもつことができた	510.3	6.1
<b>E 6</b> ：授業の準備が周到になされていた	386.2	4.9
E 7：授業内容が実生活や現実問題に結びついた	339.4	4.4
E 8：よい成績を目指して学ぶことができた	387.5	4.9
<b>E 9</b> ：教師と学生間に双方向性があった	441.9	5.4
E 10：学ぶことそのものに充実感を覚えた	430.0	5.3
E 11：同じ意見や目的をもつ友人ができた	420.0	5.2
<b>E 12</b> ：教師に教えようとする熱意があった	354.9	4.5
E 13：自ら調べ直そうとする態度を獲得した	362.3	4.6
E 14：良きライバルがいることを確認できた	416.3	5.2
<b>E 15</b> ：教師に学び続けている者の姿勢を見た	442.8	5.4
E 16：物事を自分なりに捉え直す体験をした	342.2	4.4
E 17：教師や友達に認められる経験ができた	774.6	8.7
E 18：学問や研究への関心が強くなった	418.1	5.2
E 19：将来の仕事や就職への興味がわいた	526.2	6.3
E 20：その他	338.8	4.4

※ 回答率合計は、例えば、E 1 に回答した学生の E 1 以外の項目への回答率を合計すると 214.4% になることを示す。

※ 回答項目数は、例えば、E 1 に回答した学生は E 1 への回答を含めて、積極評価の 20 項目のうち、3.1 の項目に回答（チェック）したことを示す。

コアセミナーにおける積極評価の回答（チェック）項目数は、「教師や友達に認められる経験ができた（E 17）」学生、「将来の仕事や就職への興味がわいた（E 19）」学生、「自分の能力に自信をもつことができた（E 5）」学生において多い。

全学教育科目に対する「学生による授業評価（16年度と17年度）」の整理

質問C あなたのこの授業の欠席回数は？

C 1：欠席なし C 2：欠席1回 C 3：欠席2回 C 4：欠席3回 C 5：欠席4回以上

質問D あなたはこの授業の理解修得のために予習・復習を含めて努力しましたか？

D 1：かなり努力した D 2：ある程度努力した D 3：どちらとも言えない

D 4：あまり努力しなかった D 5：ほとんど努力しなかった

質問E あなたがこの授業を履修して良かったと思うことは？（複数回答可）

E 1：授業内容が今後につながるものだった E 2：授業内容の構成が適切なものだった

E 3：授業を通して調べる姿勢を獲得した E 4：授業の準備が周到になされていた

E 5：授業を通して考える力を培った E 6：授業に双方向性があった

E 7：授業に能動的な姿勢で参加した E 8：教師に教育者としての熱意を感じた

E 9：勉学への動機づけが高まった E 10：学者・研究者との出会いがあった

E 11：学問・研究への関心が広がるものだった E 12：その他（内容は裏面に記入してください）

		全体に占める 回答者の割合(%)				積極評価の合計							
						学生自身について				授業担当者に対して			
		6前	6後	7前	7後	6前	6後	7前	7後	6前	6後	7前	7後
欠 席 回 数	C 1	70.9	60.2	70.7	58.6	107.4	102.6	105.9	107.1	76.0	77.8	75.8	86.9
	C 2	17.1	22.8	17.5	23.6	104.1	97.8	95.5	104.9	77.8	78.5	76.7	88.3
	C 3	6.8	10.3	7.1	10.8	100.2	92.6	93.6	100.0	82.2	76.1	76.2	86.1
	C 4	3.2	4.5	3.0	4.7	91.1	88.1	88.3	103.1	76.6	82.9	80.7	87.2
	C 5	1.2	1.4	1.2	1.7	56.8	64.5	74.5	100.3	54.5	74.5	61.2	78.0
自 己 努 力	D 1	9.9	10.3	9.7	12.0	168.3	152.9	160.9	163.5	94.3	90.8	97.3	110.9
	D 2	31.4	32.5	32.1	33.9	125.1	118.3	122.4	126.8	84.0	88.6	86.6	98.3
	D 3	21.0	21.9	21.1	21.0	94.3	89.4	91.8	92.3	74.2	6.8	73.4	80.1
	D 4	13.7	13.9	13.5	13.2	81.5	75.0	80.5	81.2	71.8	72.0	65.9	75.3
	D 5	20.5	18.6	20.8	17.2	70.9	65.1	69.0	67.9	62.3	59.6	59.9	67.4
C 1 & D 1		7.9	7.5	7.8	8.4	168.2	154.7	162.4	164.7	93.6	89.9	96.5	110.7

		全回答者数に対する 回答数の割合(%)				積極評価の合計							
						学生自身について				授業担当者に対して			
		6前	6後	7前	7後	6前	6後	7前	7後	6前	6後	7前	7後
積 極 評 価 項 目	E 1	43.7	41.5	43.8	43.5	74.5	69.6	71.1	78.2	89.4	93.2	89.2	102.7
	E 3	11.1	11.1	10.0	14.9	140.4	127.6	143.7	131.9	105.2	106.2	111.6	126.3
	E 5	19.2	18.0	18.9	18.9	115.1	112.6	112.4	124.8	95.9	98.2	92.2	111.7
	E 7	20.9	20.0	20.4	20.5	110.7	105.5	110.5	119.0	111.4	114.5	114.9	127.3
	E 9	10.1	8.6	9.0	9.4	155.2	130.0	157.6	168.9	127.5	130.6	131.8	153.4
	E 2	22.5	23.1	22.5	25.0	131.4	125.4	128.1	137.4	89.3	90.3	91.2	101.2
	E 4	17.3	17.7	18.5	22.9	124.5	120.7	121.3	130.1	103.7	107.1	102.9	106.8
	E 6	11.6	12.4	11.0	13.3	168.0	158.1	168.1	172.2	113.9	110.3	112.8	124.0
	E 8	21.3	21.4	20.8	22.5	135.8	127.0	134.8	139.8	94.6	94.9	96.1	106.9
	E 10	3.5	3.3	3.2	3.5	162.0	153.9	164.3	189.7	122.4	124.5	127.6	149.7